

2026 年-2027 年



大洲ライオンズクラブ

会報誌 2026 年 9 月号/第 473 号



2026-2027 年度

中野 吉貴 会長スローガン

遊びに 奉仕に

We Serve

- 7 月第 1 例会 正司3RC 例会訪問
- 7 月第 2 例会 金谷第 1 副地区ガバナー
山本1ZC 例会訪問
- 藤樹まつり小学生意見発表会
- 8 月第 2 例会「いもたき初煮会」
- 内子 LC ぶどう狩り交流例会
- 第 1 回ガバナー諮問委員会/ガバナー公式訪問
- 合唱団お楽しみ会
- 会員投稿 「私の挑戦」 / つぶやき
- ドネーション報告 ・ 企業広告・ 編集後記

今年度最初の7月第1例会では、正司弘3R-RC(宇和LC)に例会訪問をしていただきました。

正司RCからは、篠原孝尚地区ガバナー(新居浜ひうちLC)の基本方針などについてご説明をいただきました。

また、正司RCからは、野村LCの解散についても言及がありました。3Rでは、伊予長浜LCに続いての解散となりますが、特に南予地域では生産年齢人口の減少は著しく、会員の自然減自体は避けることができない必然的な流れだと思います。野村LCの解散は、大洲LCにとっても決して他人事ではなく、「明日は我が身」という強い危機感を持って、会員拡大に本気で取り組んでいく必要があると思います。今年度は大洲LCの会員拡大に向けた中野会長の本気度が試される1年になります。中野会長、期待しています！

報告 池本 真彦



3RC 正司 弘氏(宇和LC)

7月第2例会 7/24(金) 金谷第1副地区ガバナー/山本1ZC 例会訪問



7/24(金)今年度の第1副地区ガバナー金谷光人氏の例会訪問がありました。

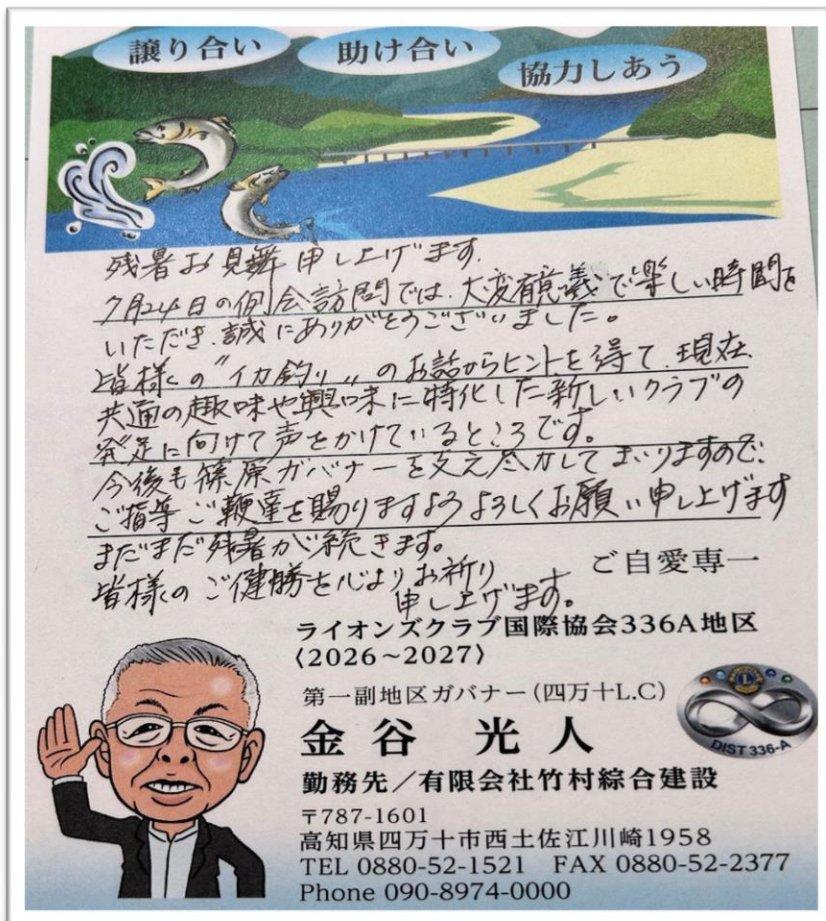
金谷氏は今年度3Rの全クラブを訪問される予定で、その行動力と熱い思いに感心致しました。

また、LCIF基金の話をして、LCIFは、単なる寄付ではなく、世界中のライオンズクラブが少しずつお金を出し合い、一つのクラブではできない大きな奉仕を実現することができると感じました。また、懇親会の席で金谷さんが毎朝散歩をしているが、そのときにゴミを拾うことを習慣としているという話を聞きました。拾った後の道を見るとすがすがしい気持ちになると締めくくられました。

そういった会話を通して、自分に今できることをできる範囲で実践する、つまりLCIFに寄付をすることも根本的に同じだと思いました。今年度会員の皆様にLCIFの協力に、ご理解とご尽力を賜れば幸いです。

報告 会長 中野 吉貴

第1副地区ガバナー 金谷光人氏(高知 四万十LC)



1ZC 山本真二氏 (内子 LC)

↑金谷副地区ガバナーからお礼の残暑見舞いが届きました

藤樹まつり小学生意見発表会を聴いて 中野 吉貴

8/20(木)藤樹意見発表会に参加し、子どもたちの素直な思いや考えを聞くことができ、大変有意義な時間となりました。

特に印象に残ったのは、小学生の発表に「父母の恩徳は天よりも高く、海よりも深し」という、親への感謝を題材にしたものが多かったことです。日頃、当たり前のように感じている家族の支えに対する感謝を、子どもたちが自分の言葉で一生懸命伝える姿に、心を打たれました。

ライオンズクラブ会長として、私自身も改めて「感謝と思いやりの心」の大切さを感じました。子どもたちの純粋な発表を通して、私たち大人も身近な人への感謝を忘れず、それを行動に移していくことが大切だと感じています。

今回、子どもたちから学んだ感謝の心を胸に刻み、これからも地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、奉仕の心を行動に移してまいりたいと思います。そして、次代を担う子どもたちの健やかな成長を願い、ライオンズクラブとして地域に貢献していきたいと思っています。

報告 中野 吉貴



8月第2例会 いもたき初煮会に参加して 寺尾 翔太

今回、初煮会に参加し、大洲の夏の終わりと「いもたき」の季節の始まりを感じることができました。

会場に到着すると、肱川の河原には多くの人が集まり、家族連れや友達同士、地域の方々など、幅広い世代の方が楽しそうに交流する姿が印象に残りました。普段、何気なく食べている「いもたき」ですが、実際に河原で大勢の人と鍋を囲んで味わうことで、単なる郷土料理ではなく、人と人をつなぐ大切な地域文化であることを改めて実感しました。

また、会場では帝京第五高等学校チアリーディング部をはじめ、臥龍太鼓保存会による演舞や、羅り溜れ櫓連によるYOSAKOIパフォーマンスなども行われ、会場全体が一体となって大いに盛り上がりしました。



大洲には、いもたきをはじめ、肱川や大洲城、町並みなど、地域の人々が大切にしてきた魅力が数多くあります。今回の初煮会の参加を通じて、こうした地域の魅力は、観光資源としてだけではなく、そこに暮らす人たちが集い、楽しみ、次の世代へ受け継いでいくことで守られているのだと改めて感じました。

初煮会への参加は、大洲という地域の温かさや、人と人とのつながりの大切さを実感する良い機会となりました。これからも地域行事や活動に積極的に参加し、地域の魅力を知るとともに、自分自身も地域の一員として、地域を盛り上げていくことができればと思います。

報告 寺尾 翔太



内子LC ぶどう狩り交流例会 亀岡 玄良

8月29日12時の例会から参加させていただきました。内子ライオンズクラブが9人、宇和ライオンズクラブがRC正司と正司で2人、大洲ライオンズクラブから中野会長、菊池幹事、私の合計14人でした。3種類の美味しいぶどうを頂きながらの例会で、例会よりもぶどうの味の話ばかりしていました。例会では、皆勤賞の表彰や古希、傘寿等のお祝いの品が渡されました。内子も高齢化が進んでいるようです。12時30分から焼肉での懇親会です。七輪で食べる焼肉は久しぶりです。残念ながらビールが飲めるのは菊池幹事だけで代表して飲んでもらいました。和気あいあいの懇親会は14時15分に中締めとなりましたが、内子ライオンズクラブのメンバーはまだ残って飲んでいました。

帰りは、お土産にぶどうとおにぎりを頂いて帰りました。内子ライオンズクラブみなさん楽しい例会をありがとうございました。

報告 亀岡 玄良



第1回 3R ガバナー諮問委員会/ 地区ガバナー公式訪問

池本 真彦

9月6日（日）、ゆるりあん（宇和）において開催された、第1回地区ガバナー諮問委員会・地区ガバナー公式訪問に参加してきました。

午前の諮問委員会では、正司3RCの挨拶の後、沖村地区アラート委員、矢野青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員など、各地区委員からの報告がありました。その後、ゾーン別に分かれて、1Zの各クラブから、クラブの現状や活動内容、今年度の事業計画などについて発表がありました。どのクラブも会員拡大や退会防止には腐心しており、会費を月1万円から8000円に減額した内子LCの事例などが報告されました。また、各クラブのLCIFの献金実績についても報告がありましたが、大洲LCは一人平均10\$と3Rの中では最も少ない献金額であり、LCIF地区委員を務めている矢野Lが若干肩身の狭いような雰囲気を出していました。

午後のガバナー公式訪問では、篠原ガバナー、金谷・植田副地区ガバナーの挨拶の後、地区コーディネーター・地区委員から各クラブに対する要望がありました。大野地区WYPTコーディネーターからは、小児がん患者の支援を目的としたレモネードスタンドの実施の要望があり（中野会長は「レモネード」と「マーマレード」を混同していましたが、正確には「レモネードです」）、大洲LCにおいてもお祭り村などのイベントの際にレモネードスタンドを積極的に実施する必要があると感じました。また、伊藤地区GMA新会員チームリーダーからは、クラブ支部の設置についての要望があり、昨年「和」を大切にする女性メンバーを中心とする支部を設置した鬼北LCの事例や、ゴルフ支部の設置を検討している宇和島LCの事例などが紹介されました。





会議中に、司会の塩崎地区キャビネット幹事が「三瓶ライオンズクラブ」を「さんびんライオンズクラブ」と呼び間違えるハプニングもありましたが、それを除けば滞りなく議事が進行されました。閉会の挨拶では、篠原ガバナーより、副地区ガバナーの選任やキャビネット事務局の解雇を巡る騒動など、キャビネット内における諸々の内輪問題についてご報告がありました。私の乏しいLCの知識・経験では背景事情がよく分からなかったため、興味がある方は是非他の参加者に詳細を確認してみてください。

ほぼ1日がかりの長丁場の会議を終えた後、懇親会は、富士廻家旅館（宇和）において行われました。美味しい料理やお酒をいただきながら、ざっくばらんにLCのことを語り合い（会話の大半はLCとは無関係だった気もしますが…）、他クラブのメンバーともより親睦を深めることができました。

報告 池本 真彦



大洲少年少女合唱団 お楽しみ会 8/11(火) 肱南コミュニティセンター

8月11日（火）に肱南コミュニティセンターにて、大洲少年少女合唱団 お楽しみ会が開催されました。

このお楽しみ会は、昨年までは夏休みの合宿として青年の家で開催していました。本年は泊りがなく、お楽しみ会として1日だけ開催されました。団員12名、指導の先生、ライオンズからは、菊池L、中野L、兵藤Lの3名が参加し、約2時間ほど、イントロクイズ、じゃんけん大会、いす取りゲームなどで子供たちと一緒に童心に帰り楽しみ、最後に合唱団らしく、歌を歌って終わりました。

ライオンズクラブから、飲物の差し入れがありましたこと報告申し上げます。

本当にありがとうございました。

報告 菊池 敏則



大洲少年少女合唱団今後の予定

行事	開催日	場 所
大洲児童館ミニコンサート	9/26(土)	大洲児童館
大洲市民音楽祭	11/8(日)	大洲市民会館
大洲少年少女合唱団コンサート	12/12(土)	肱北コミュニティセンター
全日本少年少女合唱祭全国大会	R9.3/27-28	八幡浜市ゆめみかん
修了式	R9.3/	肱北コミュニティセンター



私の挑戦は、フルマラソンで「サブ 4」を達成することです。サブ 4 とは、フルマラソン 42.195km を 4 時間以内で走り切ることです。

私がマラソンを始めるきっかけとなったのは、2023 年 3 月に勤務先の仲間と参加した「愛媛 5 時間チャリティー・ルーマラソン」でした。それまで本格的に走る経験はありませんでしたが、仲間と一緒に走る楽しさや、走り終えたときの達成感に魅力を感じ、その後、少しずつ練習を始めました。

そして、これまでにフルマラソンに 1 度挑戦し、タイムは 4 時間 5 分 39 秒でした。初めてのフルマラソンとしては達成感があった一方で、「あと 5 分 39 秒縮めればサブ 4 を達成できる」という悔しさも残りました。この経験が、もう一度挑戦したいという気持ちにつながっています。

サブ 4 は決して簡単な目標ではありません。しかし、日々の練習を積み重ね、走力だけでなく、苦しいときに自分を奮い立たせる精神力も養いたいと思っています。

「あと 5 分 39 秒」を縮めるために、目標から逆算して努力を続け、必ずサブ 4 を達成したい。そして、この挑戦を通じて得た「継続する力」と「諦めない気持ち」を、仕事やこれからの人生にも生かしていきたいと思います。

稲見 勇樹



湯ったりオレンジロード
第62回 愛媛マラソン

完走記録証

レースナンバー: 13176
氏 名: 稲見 勇樹
愛媛銀行
種 目: マラソン男子
記 録: 4時間05分39秒
順 位: 総 合 2833 位 / 9559 人中
年代別 (マラソン男子40歳代)
987 位 / 2593 人中
ネットタイム (参考) 4時間02分11秒

あなたは第62回愛媛マラソンにおいて
表記の成績で完走されましたので、これを証します

2025年2月9日

愛媛マラソン実行委員会



愛媛陸上競技協会・南海放送・愛媛新聞社・松山市

【 チャッピーのつぶやき 】

2002 年当時、大洲ライオンズクラブには 64 名の会員が在籍していました。当時は、6 リジョンで、1Z 内に 6 クラブ、2Z に 5 クラブ、3Z に 6 クラブ、計 17 クラブあり、その中で会員数最大クラブが大洲 LC でした。

(2002 年当時-八幡浜 54 名、宇和島 46 名)

それから 20 年以上の歳月が流れ、現在の会員数は 34 名(正会員)となっています。

数字だけを見れば、64 名から 34 名へ、実に 30 名の減少です。

しかし、この間、決して会員を増やす努力をしてこなかったわけではありません。数えてみると、これまでに 109 回の入会式が開催されていました。もちろんこの数には法人会員の移動による交代の入会も含まれます。しかし、当時からの法人企業は現在 4 か所の減少だけです。

それでは、なぜ現在の会員数は 34 名なのでしょう。

109 名もの方々に入会していただいたにもかかわらず、結果として会員数が減少しているという事実を、一度立ち止まって考える必要があるのではないのでしょうか。

もちろん、退会にはさまざまな事情があります。転勤、健康、仕事、家庭の事情、年齢など、クラブだけでは解決できない理由もあるでしょう。

「入会していただくこと」に一生懸命になる一方で、「入会した方が、長く活動を続けたいと思えるクラブになっているか」を考えていたのでしょうか。

新入会員にとって、クラブ活動は分かりやすく、参加しやすいものになっているのでしょうか。自分の存在がクラブに必要とされていると感じてもらえているのでしょうか。先輩会員との交流は十分なのでしょうか。

また、会員それぞれが「ライオンズクラブに入っていて良かった」と実感できる活動ができているのでしょうか。

109 名の入会という数字は、私たちのクラブにそれだけ多くの方々を迎え入れる力があったということでもあります。

会員を増やすことは大切です。しかし、それ以上に大切なのは、せっかく入会していただいた仲間に「このクラブで活動を続けたい」と思ってもらったことではないのでしょうか。「なぜ会員が減ったのか」ではなく、「なぜ会員が残らなかったのか」。

109 回の入会式の数に改めて驚くと共に、109 回の新しい仲間との出会いを、単なる過去の数字に終わらせてはいけません。

これまでの活動を振り返り、何が良かったのか、何が足りなかったのか。そして、これからどのようなクラブを作っていくのか。

会員 34 名となった今だからこそ、クラブ全体で真剣に考え、語り合うことが、これからの会員増強とクラブの活性化につながるのではないのでしょうか。

「入会してもらおうクラブ」から、「入会して良かった、ずっと残って活動を続けたいと思えるクラブ」作りを！

【 ドネーション報告 】

【 7月第2例会 ～ 8月第1例会 例会ドネーション 】

7/24	中野	金谷第1副地区ガバナー、山本1ZC お越し頂きありがとうございます
	宮下	金谷様、山本様ようこそ大洲へ、よろしくお願いいたします
	村上	7/17・NHK ひめ DON で私が宮総代している栗島神社が放映されました
	濱田	先日ケンサキイカ釣りで102杯初の三桁釣りが出来ました
	菊池	大洲市一斉清掃の時、熱中症を経験しました
	沖村	暑い！
8/7	中野	熊本地震で被災された方々大変ですが頑張って乗り越えてください
	亀岡	新谷まつり無事に終わりました、大洲まつりの花火良かったですね
	菊池	あつい！、熊本に支援を
	沖村	あついです

災害支援募金箱 支援ドネーション

7/24	沖村	石川県支援募金
8/7	渦尻	熊本県一日も早い復興を願っています
	井上	熊本県支援募金
	沖村	熊本県支援募金
	矢野	熊本県支援募金
	坪内	熊本県支援募金
	稲見	熊本県支援募金

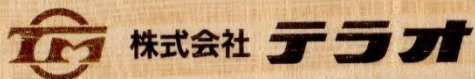
ドリンクドネーション

7/24	沖村
	菊池
	寺尾翔
	亀田
	樽井
	富永

8月25日

2Z内で集まった支援物資(水)を寺尾しが篠原ガバナーと一緒に熊本まで届けられました。
大変ご苦労様でした。





株式会社 **テラオ**

代表取締役 **寺尾 幸記**

〒795-0075 愛媛県大洲市喜多山甲100番地
TEL 0893-25-2008(代) FAX 0893-25-3696
E-mail: k-terao@fine.ocn.ne.jp
携帯 090-3784-2076

お車のことなら何でもご相談ください

成長自動車株式会社



沖 村 忠

OKIMURA MAKOTO

〒795-0064 代表取締役

愛媛県大洲市東大洲1041-1

TEL 0893-25-3123

FAX 0893-25-3192

pitwork777okicyan1961@gmail.com

久保不動産開発株式会社

代表取締役 **久保 昭生**

〒795-0071 愛媛県大洲市新谷乙1528番地1
TEL 0893-25-4501
FAX 0893-25-4502
携帯 090-9555-0620
E-mail: kubofudousankaihatu@gmail.com
https://kubofudousankaihatu.com/

銀河鉄道999 こころの古里 新谷



(有) **亀岡 モーターズ**

代表取締役 **亀岡 玄良**

〒795-0071 愛媛県大洲市新谷乙1377-1

TEL (0893) 25-0911

スバル ショップ 大洲

くうちゃん食堂

古野 青弘

大洲市河辺町植松 382

TEL : 0893-39-2233 FAX : 0893-39-2235



社会福祉法人 三善会

理事長 **渦尻 敬治郎**

〒795-0046 愛媛県大洲市春賀甲 1688
TEL (0893) 26-1216 FAX (0893) 26-1217

【編集後記 (2026年度9月号) 会報担当委員長 池本 真彦

今年の4月、熊本に出張に行く機会があり、仕事の合間に熊本城の見学をしてきました。平成28年4月に発生した熊本地震から丁度10年目の節目ということもあり、復興の過程が大々的に展示されるとともに、多数のマスコミによる前向きな報道もなされており、着実に復興に向かっていくことを喜ばしく感じていました。その矢先に発生した7月28日の熊本地震。甚大な被害を受け、現在も生活がままならない被災者の皆様が、また一から復興に取り組まないといけないと考えると、本当に言葉にならない思いです。被災者の皆様が一日も早く平穏な日々を取り戻せることを、心よりお祈り申し上げます。